

令和6年度 外国語科

| 教科 | 科目 | 単位数 | 指導学年 | 教材名・副教材名 |
|-----|---------------|-----|------|---|
| 外国語 | 英語コミュニケーション I | 3 | 第1学年 | BLUE MARBLE English Communication I (数研出版) Watching Joyful (浜島書店) Watching Light (浜島書店) |

1 担当者からのメッセージ (学習方法等)

| |
|---|
| <ul style="list-style-type: none"> ・英語コミュニケーションの授業は「聞くこと」、「話すこと(やり取り)」、「話すこと(発表)」、「書くこと」という4技能5領域の力をつける授業です。教科書の内容について、聞いたり読んだりしたことをベースに話したり聞いたりする言語活動を行います。 ・単語の意味や繋がり、文構造などの意味理解を確立させた英文を音読することは、外国語を学ぶ効果的な方法です。リズムやイントネーションに注意を払いながら授業内での音読練習の機会を大切に、授業外でも学習した英文たちを自分のものにするために音読に励みましょう。 ・語彙や文法の学習は、意味理解のためには大切ですが、それらがコミュニケーションの中でどのように使われているかを常に考えながら学習しましょう。 |
|---|

2 学習の到達目標 (「CAN-DO リスト」の形での学習到達目標)

【第1学年】

| 領域 | 聞くこと | 読むこと | 話すこと (やり取り) | 話すこと (発表) | 書くこと |
|--------|---|--|---|---|---|
| 学習到達目標 | <ul style="list-style-type: none"> ・リスニングの基礎力を活用することができる。 ・決まった表現でゆっくりはっきり話された天候、時間、物の値段など、日常的に必要な事柄について、内容を理解することができる。 ・ゆっくりはっきり話されれば、駅や空港等の短いアナウンスについて自分に必要な情報を聞きとることができる。 | <ul style="list-style-type: none"> ・大きな抵抗感なく、高校基礎レベルの長文を読むことができる。 ・50語程度の英文を後戻りすることなく、一定時間内に黙読して要点を理解した後、適切なポーズを伴い音読することができる。 ・簡単な語や表現を使って書かれた短い物語や伝記などを理解することができる。 | <ul style="list-style-type: none"> ・簡単な英語で自分の考えを表現することができる。 ・簡単な英語で質問し合い、お互いの意見や情報を交換をすることができる。 ・日常的な挨拶ができ、身の回りで起こったことや経験したことなどについて相手とやり取りをすることができる。 | <ul style="list-style-type: none"> ・自分のことや、興味・関心のあることについて、簡単な語句や表現を用いて相手に伝えることができる。 ・絵、写真など視覚的補助を利用しながら、与えられたテーマについて簡単な語句や表現を使って短く説明することができる。 | <ul style="list-style-type: none"> ・文法や語彙の基礎力を活用することができる。 ・自分のことや学校、地域のことなどの簡単な紹介文を書くことができる。 ・簡単な語や基礎的な表現を使いながら、and、but、becauseなどで文と文をつないで、日記や説明文などまとまりのある文章を書くことができる。 |

※令和4年度以降入学生用

3 学習評価(評価の観点と実施方法)

| 点 観 | a 知識・技能 | b 思考・判断・表現 | c 主体的に学習に取り組む態度 |
|---|---|---|---|
| 観 点 の 趣 旨 | 外国語の語彙、表現、言語の働きなどについて理解を深めている。また、それらが実際のコミュニケーションの中でどのような役割を果たしているかを考えて、目的や場面、状況などに応じて適切に活用できる技能を身に付けている。 定期考査や小テストを通して評価する。 | コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、外国語で情報や考えなどの概要や要点、詳細などを的確に理解したり、これらを活用して適切に表現したりしている。 定期考査や小テスト、パフォーマンステストを通して評価する。 | 外国語の背景にある文化に対する理解を深め、読み手、聞き手に配慮しながら、主体的、自律的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとしている。 授業の取り組みやパフォーマンステストを通して評価する。 |
| 上に示す観点に基づいて、学習のまとまり（領域）ごとに評価し、学年末に5段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。 | | | |

4 学習の活動

| 月 | 学習項目 | 学習内容(ねらい) | a | b | c | 評価方法 |
|---|---|--|---|---|---|----------------------------------|
| 5 | オリエンテーション | 「英語コミュニケーションⅠ」の学習目標、学習上の留意点、使用教材、年間計画、評価方法、などについて説明する。 | | | | |
| | Lesson1 Friendships in the Digital Age | <題材内容とねらい> ・デジタル時代における友達付き合いについて読み、概要や要点を把握する。 ・スマートフォンの使い方について、事実や自分の考えを整理してつたえる。 <文型・文法事項> ・基本的な文構造 S+V, S+V+C, S+V+O, S+V+O+O, S+V+O+C を理解する。 <五領域の知識・技能> ・日本語と英語の語順の違いに注意して、英文を理解することができる。 <場面・状況など> ・ソーシャルメディアでの友達作りの良い面と悪い面について考える。 | | ○ | ○ | ・授業での取り組み ・課題などの提出状況 ・評価問題 |
| | Lesson 2 Expos: Past, Present, and Future | <題材内容とねらい> ・万博とその開催意義について読み、概要や要点を把握する。 ・万博とその開催意義に関連するテーマについて、自分の意見を話したり、書いたりする。 | | ○ | ○ | ・授業での取り組み ・課題などの提出状況 ・評価問題 |

※令和4年度以降入学生用

| 月 | 学習項目 | 学習内容(ねらい) | a | b | c | 評価方法 |
|---|---|--|---|---|---|----------------------------------|
| 6 | | <文型・文法事項> ・時制 現在完了形、過去完了形、完了進行形を理解する。 <五領域の知識・技能> ・英語のリズムやイントネーションに注意して、英文を音読することができる。 <場面・状況など> ・世界の発展とともに変化してきている万博の焦点とこれからの万博の果たす役割について考える。 | ○ | | | |
| 7 | Lesson 3 The Fascinating World of a Professional Storyteller | <題材内容とねらい> ・講談と旭堂南春について読み、概要や要点を把握する。 ・会話文を読んで内容を理解する。 <文型・文法事項> ・助動詞、態 助動詞を含む受動態を理解し、正しい英文を書く技能を身に付ける。 <五領域の知識・技能> ・意味のまとまりに注意して、英文を理解することができる。 <場面・状況など> ・日本の伝統話芸である講談の世界で活躍するアメリカ人女性、旭堂南春へのインタビュー。 | | ○ | | ・授業での取り組み ・課題などの提出状況 ・評価問題 |
| 第1学期の評価方法 <評価の対象> ①中間考査及び期末考査の成績，②Lesson 1～3各課の評価問題の成績，③授業への取り組みの様子， ④課題の提出状況と解答内容，⑤授業時間内に行うパフォーマンス課題の実施状況。 評価の方法の観点別分類は別紙「評価の観点」に記載。 | | | | | | |
| 9 | Lesson 4 Changing Behavior in Unique Ways | <題材内容とねらい> ・仕掛けとソーシャルデザインについて読み、概要や要点を把握する。 ・人々の行動を変えるための仕掛けについて、事実や自分の考えを整理して伝えたり、相手からの質問に答えたりする技能を身に付ける。 <文型・文法事項> ・不定詞、動名詞、分詞を理解し、正しい英文を書く技能を身に付ける。 <五領域の知識・技能> ・ディスコースマーカーに注意して、英文を理解す | | ○ | | ・授業での取り組み ・課題などの提出状況 ・評価問題 |

※令和4年度以降入学生用

| 月 | 学習項目 | 学習内容(ねらい) | a | b | c | 評価方法 |
|----|---|---|---|---|---|---|
| | | <p>ることができる。</p> <p><場面・状況など></p> <ul style="list-style-type: none"> 人々の行動を自発的によい方向に変えるためのアプローチについて知る。社会問題を柔軟に解決するためのソーシャルデザインについて学ぶ。 | ○ | | ○ | |
| 10 | Lesson 5 A Journey to Peace | <p><題材内容とねらい></p> <ul style="list-style-type: none"> ルワンダ内戦とマリールイズについて読み、概要や要点を把握する。 ルワンダ内戦と教育に対するマリールイズの考えを読み、公教育に関する自分の考えを整理して、相手に伝える。 <p><文型・文法事項></p> <ul style="list-style-type: none"> 分詞 知覚動詞、使役動詞を伴う S+V+O+C の表現で C に分詞がくる用法を学ぶ <p><五領域の知識・技能></p> <ul style="list-style-type: none"> 英語の音の変化に注意して、英文を理解することができる。 <p><場面・状況など></p> <ul style="list-style-type: none"> ルワンダ出身のマリールイズは縁あって日本に留学し、日本の教育制度のすばらしさに感銘を受ける。帰国後、突如起こった内戦と大虐殺を生き延びた彼女は教育こそが平和へのカギだと実感する。彼女の激動の人生を通して、平和の尊さや教育の果たす役割について考える。 | | ○ | ○ | <ul style="list-style-type: none"> 授業での取り組み 課題などの提出状況 評価問題 |
| 11 | Lesson 6 Humans Evolve with Measurements | <p><題材内容とねらい></p> <ul style="list-style-type: none"> 単位の歴史について読み、概要や要点を把握する。 あると役立つと思う単位について、事実や自分の考えを整理して伝える。 <p><文型・文法事項></p> <ul style="list-style-type: none"> 関係代名詞 who/which/whose/what の非制限用法まで理解する。 <p><五領域の知識・技能></p> <ul style="list-style-type: none"> 考えや意図をうまく伝えるための表現に注意して、英文を理解することができる。 <p><場面・状況など></p> <ul style="list-style-type: none"> 長さを測る単位、重さを量る単位、早さを計る単位など、身の回りには何かをはかるための単位があふ | | ○ | ○ | <ul style="list-style-type: none"> 授業での取り組み 課題などの提出状況 評価問題 |

※令和4年度以降入学生用

| 月 | 学習項目 | 学習内容(ねらい) | a | b | c | 評価方法 |
|--|---|--|---|---|---|--|
| | | れている。様々な単位がどのようにして生まれたか、どう発展を遂げてきたか、どのように単位の統一がはかられたかについて理解する。 | | | | |
| 12 | Lesson 7 Bio-logging: Discovering Animals' Secrets | <p><題材内容とねらい></p> <ul style="list-style-type: none"> ・バイオロギング研究について読み、概要や要点を把握する。 ・バイオロギング研究に関連するテーマについて、学習した機能表現を用いて、自分の意見を話したり書いたりする。 <p><文型・文法事項></p> <p>関係副詞 関係副詞 (when/where/why/how) を理解し、正しい英文を書く技能を身に付ける。</p> <p><五領域の知識・技能></p> <ul style="list-style-type: none"> ・パラグラフの構造に注意して、英文を理解することができる。 <p><場面・状況など></p> <ul style="list-style-type: none"> ・野生動物に「データロガー」と呼ばれる記録装置を装着して、その生態を観察する新しい研究手法を「バイオロギング」という。チーター、ペンギン、アザラシのバイオロギングの事例を知る。 | | ○ | ○ | <ul style="list-style-type: none"> ・授業での取り組み ・課題などの提出状況 ・評価問題 |
| <p>第2学期の評価方法</p> <p><評価の対象></p> <p>①中間考査及び期末考査の成績，②Lesson 4～7各課の評価問題の成績，③授業への取り組みの様子，④課題の提出状況と解答内容，⑤授業時間内に行うパフォーマンス課題の実施状況。</p> <p>評価の方法の観点別分類は別紙「評価の観点」に記載。</p> | | | | | | |
| 1 | Lesson 8 What to Do with Too Many Tourists | <p><題材内容とねらい></p> <ul style="list-style-type: none"> ・オーバーツーリズムについて読み、概要や要点を把握する。 ・多すぎる観光客が引き起こす問題について、事実や自分の考えを整理して伝えたり、相手からの質問に答えたりする技能を身に付ける。 <p><文型・文法事項></p> <ul style="list-style-type: none"> ・仮定法 事実と異なる仮定のことを表現したいときに用いる仮定法について理解し、正しい英文を書く技能を身に付ける。 <p><五領域の知識・技能></p> <ul style="list-style-type: none"> ・キーワードに注意して、英文を理解する。 | | ○ | ○ | <ul style="list-style-type: none"> ・授業での取り組み ・課題などの提出状況 ・評価問題 |

※令和4年度以降入学生用

| 月 | 学習項目 | 学習内容(ねらい) | a | b | c | 評価方法 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | | <p><場面・状況など></p> <p>・騒音、渋滞、ごみのポイ捨てなど、観光客が多すぎると現地では様々な問題が引き起こされる。その解決策と、観光業と地元住民の生活のバランスについて考える。</p> | ○ | | ○ | |
| 2 | Lesson 9 Surviving in the Information Age | <p><題材内容とねらい></p> <p>・正しい情報の見極め方について読み、概要や要点を把握する。</p> <p>・ファクトチェックについて、事実や自分の考えを整理して伝えたり、相手からの質問に答えたりする技能を身に付ける。</p> <p><五領域の知識・技能></p> <p>・新出語や Key Phrases、本文の論理展開を理解し、文章を読む。</p> <p><場面・状況など></p> <p>・インターネットが生活の一部となり、ソーシャルメディアが普及した現代は、フェイクニュースや不適切な使い方をされた統計データなど、誤った情報が一気に拡散されやすい。玉石混交の膨大な情報の中から真実にたどり着くために、どのようなことに気を付ければよいかを学ぶ。</p> | | ○ | ○ | <p>・授業での取り組み</p> <p>・課題などの提出状況</p> <p>・評価問題</p> |
| 3 | Lesson 10 The Spirit of Zen: Less Is More | <p><題材内容とねらい></p> <p>・禅の精神と世界への影響について読み、概要や要点を把握する。</p> <p>・マインドフルネスについて、事実や自分の考えを整理して伝えたり、相手からの質問に答えたりする技能を身に付ける。</p> <p><五領域の知識・技能></p> <p>本文の各パートの内容を簡潔にまとめ、適切なつなぎ表現を用いて、まとめた英文で表現する技能を身に付ける。</p> <p><場面・状況など></p> <p>日本の仏教の流派の一つである禅は、日本人のみならず、スティーブ・ジョブズを含む世界のリーダーたちからも関心を集めてきた。禅の精神とは何か、そして禅が日本文化に与えてきた影響にはどのようなものがあるのかについて学ぶ。</p> | | ○ | ○ | <p>・授業での取り組み</p> <p>・課題などの提出状況</p> <p>・評価問題</p> |
| | Optional Lesson 1 | <p><題材内容とねらい></p> <p>・大学生のブルースは農場を営む祖父母の下で夏休</p> | | ○ | ○ | ・課題提出 |

※令和4年度以降入学生用

| 月 | 学習項目 | 学習内容(ねらい) | a | b | c | 評価方法 |
|---|------|---|---|---|---|------|
| | | みを過ごす。その忘れられない夏の思い出。 ・ストーリーの展開をつかんで、その概要をまとめることができる。 | | | | |
| <p>第3学期の評価方法</p> <p><評価の対象></p> <p>① 学年末考査の成績，②Lesson 8～10, Optional lesson 各課の評価問題の成績，③授業への取り組みの様子，④課題の提出状況と解答内容，⑤授業時間内に行うパフォーマンス課題の実施状況。</p> <p>評価の方法の観点別分類は別紙「評価の観点」に記載。</p> | | | | | | |
| <p>学年の評価方法</p> <p>①知識・技能，②思考・判断・表現，③主体的に学習に取り組む態度の3つの観点から表した各学期の成績から総合的に判断して，年間の評価とする。</p> | | | | | | |

| | |
|------|-----|
| 学校番号 | 203 |
|------|-----|

令和6年度 外国語科

| 教科 | 科目 | 単位数 | 指導学年 | 教材名・副教材名 |
|-----|--------------|-----|------|--|
| 外国語 | 英語コミュニケーションⅡ | 3 | 2 | ・BLUE MARBLE ENGLISH COMMUNICATIONⅡ ・WORDBOX Essential 2 nd Edition ・ワードボックス英単語・熟語 StageⅠ・2 ・Focus on Listening(Pre-Standard) ・アクセル・リーディングⅠ・2 ・READING NAVI Approach 長文問題集 |

1 担当者からのメッセージ(学習方法等)

| |
|---|
| <p>・英語コミュニケーションⅠで学んだ内容を基に、より専門性が高く、長い文章を扱っていきます。1年次に学びこぼしがありそうなところは、復習をしたり質問をして解消しておきましょう。</p> <p>・教科書にある QR コードをクロームブック等で読み取ると、教科書本文の音声と単語の音声・フラッシュカード機能が利用可能です。単語を覚えるときは、意味・用法だけでなく発音も合わせて覚えるようにしましょう。</p> <p>・社会的・文化的に面白い題材がありますので、自分の世界が広がるように、気になることなどは個人リサーチをかけていきましょう。</p> |
|---|

2 学習の到達目標(「CAN-DO リスト」の形での学習到達目標)

【第2学年】

| 領域 | 聞くこと | 読むこと | 話すこと (やり取り) | 話すこと (発表) | 書くこと |
|--------|--|---|--|---|---|
| 学習到達目標 | ・標準的なリスニング力がある。 ・ディベートや物の制作など一連の行動の手順について、ゆっくりはっきりと指示されればそのとおりに行うことができる。 ・趣味やクラブ活動などの身近なトピックについてゆっくりはっきりと話されれば具体的な情報を聞き取ることができる。 | ・標準的な長文読解力がある。 ・有名人物の伝記やエッセイなどの英文を読み、適宜辞書も利用しながら事実関係を把握することができる。 ・有名人物の伝記や歴史上の出来事についての英文を読み、適宜辞書も利用しながら事実関係を把握することができる。 | ・自分のことや身の回りのことについて簡単な紹介や説明を求められても、即興で適切に回答することができる。 ・簡単な語や表現を使って、互いの意見交換(賛成か反対か、どう思っているかなど)をすることができる。 | ・英語で論理的に考え、表現、発表できる。 ・英語で原稿の準備を行い、自信を持って、表現、発表できる。 | ・身近な話題に関して読んだり聞いたりした内容の要点を文章で書くことができる。 ・身近な話題に関して読んだり聞いたりした内容に対する意見や感想を基礎的な語彙を用いて書くことができる。 |

3 学習評価(評価の観点と実施方法)

| 観 点 | a 知識・技能 | b 思考・判断・表現 | c 主体的に学習に取り組む態度 |
|---|--|---|--|
| 観 点 の 趣 旨 | <p>[知識] 外国語の語彙、表現、言語の働きなどについて理解を深め、扱ったトピックについての専門的・文化的な知識を拡大させている。</p> <p>[技能] 目的や状況に応じたコミュニケーションの中で、情報量を調整したり、言語の形式を相手の理解度に合わせて調整したりする技能を身に着けている。</p> | <p>コミュニケーションを行う目的や場面に応じて、自分の価値観と相手や文章から得られる新たな情報の類似点や相違点などについて思考し、必要な情報を判断し、相手の言語的理解度や社会的・文化的な立場に配慮して自分の考えを伝えている。</p> | <p>言語の正確さに固執せず、状況や相手によって変化する適切な態度と言語の流暢さに重点を置いて、主体的・自立的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとしている。</p> |
| <p>上に示す観点に基づいて、学習のまとまり(領域)ごとに評価し、学年末に5段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。</p> | | | |

4 学習の活動

| 学期 | 課 “題材名” | 領域 | 評価規準 | 評価方法 |
|------|--|----------------|--|--------------------------|
| I 学期 | Lesson 1 Leadership in Modern Times | 聞くこと | <p>a: 受け身の不定詞と受け身の進行形の形式と意味を理解している。</p> <p>b: リーダーシップの概要と具体例などを知識で補填しながら聞き取っている。</p> <p>c: リーダーシップの概要と具体例などを知識で補填しながら聞き取ろうとしている。</p> | アクティビティ パフォーマンス |
| | | 読むこと | <p>a: 英語の構文と動詞の形(時制)の形と意味を読み取れている。</p> <p>b: リーダーシップの内容について、身近なものに置き換え、新たな着眼点から文章を理解している。</p> <p>c: リーダーシップの内容について、身近なものに置き換え、新たな着眼点から文章を理解しようとしている。</p> | 小テスト 定期考査 (リーディング) |
| | Lesson 2 The Diversity of Traditional Houses | 話すこと (やりとり) | <p>a: 英語の構文と動詞の形(時制)を発話に取り込んでいる。</p> <p>b: リーダーシップについて、相手に興味を抱かせるような工夫を考えている。</p> <p>c: リーダーシップについて、相手に興味を抱かせるような工夫・準備をしようとしている。</p> | アクティビティ パフォーマンス |
| | | 書くこと | <p>a: 英語の構文と動詞の形(時制)を活用して文を完成させられる。</p> <p>b: リーダーシップを簡素な語句や文で表現している。</p> <p>c: リーダーシップ簡素な語句や文で表現しようとしている。</p> | 小テスト 定期考査 (リーディング) |
| 中間考査 | | | | |

※令和4年度以降入学生用

| | | | | |
|------|--|----------------|---|--------------------------|
| | Lesson 3 Improving Society with Avatar Robots | 聞くこと | a: 助動詞・態の形式と意味を理解している。 b: ロボットと食品ロスの現状について、問題点を考え、聞き取っている。 c: ロボットと食品ロスの現状について、問題点を考え、聞きとろうとしている。 | アクティビティ パフォーマンス |
| | | 読むこと | a: 助動詞・態の形式と意味を読み取れている。 b: ロボットと食品ロスについて、自分も持っている知識と比較しながら、文章を理解している。 c: ロボットと食品ロスについて、自分も持っている知識と比較しながら、文章を理解しようとしている。 | 小テスト 定期考査 (リーディング) |
| | Lesson 4 Approaches to Food Waste | 話すこと (やりとり) | a: ロボットと食品ロスの例について調べている。 b: ロボットと食品ロスについて考え、情報交換をしている。 c: ロボットと食品ロスについて考え、情報交換しようとしている。 | アクティビティ パフォーマンス |
| | | 書くこと | a: 助動詞・態を活用して文を完成させられる。 b: ロボットと食品ロスについて、簡単な英語でまとまりのある文章を書いている。 c: ロボットと食品ロスについて、簡単な英語でまとまりのある文章を書こうとしている。 | 小テスト 定期考査 (リーディング) |
| 期末考査 | | | | |
| 2学期 | Lesson 5 Animals as Indispensable Partners | 聞くこと | a: 動物・福祉・言語・文学の話題の内容を理解している。 b: 物理的・社会的・文化的な違いを考慮しつつ、動物・福祉・言語・文学の内容を聞いている。 c: 物理的・社会的・文化的な違いを考慮しつつ、動物・福祉・言語・文学の内容を聞こうとしている。 | アクティビティ パフォーマンス |
| | | 読むこと | a: 助動詞・関係詞の形式と意味を読み取れている。 b: 動物・福祉・言語・文学について、自分とクラスメイトの経験を伴って文章を理解している。 c: 動物・福祉・言語・文学について、自分とクラスメイトの経験を伴って文章を理解しようとしている。 | 小テスト 定期考査 (リーディング) |
| | Lesson 6 An Irish Poet on a Mission | 話すこと (やりとり) | a: 助動詞・関係詞の形式と意味を理解している。 b: 動物・福祉・言語・文学について、感動したことなど、トピックを決めて伝え合っている。 c: 動物・福祉・言語・文学について、感動したことなど、トピックを決めて伝え合おうとしている。 | アクティビティ パフォーマンス |
| | | 書くこと | a: 助動詞・関係詞を活用して文を完成させられる。 b: 動物・福祉・言語・文学について、新出の単語と表現を用いて書いている。 c: 動物・福祉・言語・文学について、新出の単語と表現を用いて書こうとしている。 | 小テスト 定期考査 (リーディング) |
| 中間考査 | | | | |

※令和4年度以降入学生用

| | | | | |
|-------|--|----------------|--|--------------------------|
| | Lesson 7 Be Free from Gender Bisas | 聞くこと | a: 比較と仮定法の形式と意味を理解している。 b: 女性への偏見、難民保護について、その時々本人が何を感じたかを想像しながら聞き取っている。 c: 女性への偏見、難民保護について、その時々本人が何を感じたかを想像しながら聞き取ろうとしている。 | アクティビティ パフォーマンス |
| | | 読むこと | a: 比較と仮定法の意味を理解して、文章の内容を読み取っている。 b: 女性への偏見、難民保護について考えながら、文章を読んでいる。 c: 女性への偏見、難民保護について考えながら、文章を読もうとしている。 | 小テスト 定期考査 (リーディング) |
| | Lesson 8 The Diminutive Giant Who Fought for Refugees | 話すこと (やりとり) | a: 比較と仮定法を発話に活用している。 b: 女性への偏見、難民保護について考えながら、相手に出来事と感じたことを伝えている。 c: 女性への偏見、難民保護について考えながら、相手に出来事と感じたことを伝えようとしている。 | アクティビティ パフォーマンス |
| | | 書くこと | a: 比較と仮定法を使って文を完成させている。 b: 比較と仮定法を使って状況を説明したり、理由を説明したりしている。 c: 比較と仮定法を使って状況を説明したり、理由を説明しようとしている。 | 小テスト 定期考査 (リーディング) |
| 期末考査 | | | | |
| 3 学期 | Lesson 9 Tackling Global Warming | 聞くこと | a: 関係詞と接続詞を含む文を聞いて理解している。 b: 地球温暖化と幸せの見つけ方について、考えながら聞いている。 c: 地球温暖化と幸せの見つけ方について考えながら聞こうとしている。 | アクティビティ パフォーマンス |
| | | 読むこと | a: 関係詞と接続詞を含む文を読み取り、理解している。 b: 地球温暖化と幸せの見つけ方について考えながら文章を読んでいる。 c: 地球温暖化と幸せの見つけ方について考えながら文章を読もうとしている。 | 小テスト 定期考査 (リーディング) |
| | Lesson 10 Keys to Finding Happiness | 話すこと (やりとり) | a: 関係詞と接続詞を含む文を使って簡単な発話をしている。 b: 地球温暖化と幸せの見つけ方について、自分の考えを相手と交換している。 c: 地球温暖化と幸せの見つけ方について、自分の考えを相手と交換しようとしている。 | アクティビティ パフォーマンス |
| | | 書くこと | a: 関係詞と接続詞を含む文を使って文を完成させている。 b: 地球温暖化と幸せの見つけ方についてまとまりのある文章を書いている。 c: 地球温暖化と幸せの見つけ方についてまとまりのある文章を書こうとしている。 | 小テスト 定期考査 (リーディング) |
| 学年末考査 | | | | |

※ 表中の観点について a:知識・技能 b:思考・判断・表現 c:主体的に学習に取り組む態度

| | |
|------|-----|
| 学校番号 | 203 |
|------|-----|

令和6年度 外国語科

| 教科 | 科目 | 単位数 | 指導学年 | 教材名・副教材名 |
|-----|--------------|-----|------|--|
| 外国語 | 英語コミュニケーションⅢ | 3 | 第3学年 | FLEX English Communication III 大学入試共通テスト・ 英語40分プレノート |

1 担当者からのメッセージ（学習方法等）

| |
|---|
| <ul style="list-style-type: none"> ・コミュニケーション英語Ⅲの授業は、「話すこと」、「書くこと」、「聞くこと」、「読むこと」という4技能の力をつける授業です。また、3年生では入試を見据えた授業を行います。 ・英語の語彙や文法については、入試対策はもちろんのこと、実際のコミュニケーションでどのように使われるか、ということ意識して学習することが大切です。常に「英語を使う」ということを意識して学習しましょう。 ・予習・復習が確固たる英語力の鍵です。授業を真剣に受け、家庭学習で万全にしましょう！ |
|---|

2 学習の到達目標（「CAN-DO リスト」の形での学習到達目標）

【第3学年】

| 領域 | 聞くこと | 読むこと | 話すこと (やり取り) | 話すこと (発表) | 書くこと |
|--------|---|--|--|--|--|
| 学習到達目標 | <ul style="list-style-type: none"> ・外国の文化・風習などについての説明文などを聞いて、概要を理解することができる。 ・日常的なあいさつができ、身の回りで起こったことや経験したことなどについてやり取りをすることができる。 ・ゆっくりはっきりと話されれば、外国の文化・風習などなじみのないことでもその概要を理解することができる。 | <ul style="list-style-type: none"> ・長文読解については、特に速読力の養成に力を入れる。 ・複雑な文章も時間をかけて、精読し、全体の要点や詳細を理解することができる。 ・300語程度の英文を、複雑なところは時間をかけて読み、全体の要旨を理解し、大事な点をもれなく理解することができる。 | <ul style="list-style-type: none"> ・読んだ内容について、自分の意見を述べることができる。 ・身近なトピック（趣味や将来の夢や希望など）について幅広く意見や情報の交換をすることができる。 | <ul style="list-style-type: none"> ・自分のこれまでの経験、将来の夢や希望などについて、前もって準備し、メモを見ながら理由と具体例を添えて短く説明することができる。 | <ul style="list-style-type: none"> ・自分の意見や考えを、まとまりのあるひとつの段落で書くことができる。 ・身近な話題に関して説明をし、自分の意見を、つなぎの語やフレーズを活用して、まとまりのある段落をひとつ書くことができる。 ・慣れ親しんだ語や表現を用いて、物事の手順を筋道立てて書くことができる。 |

3 評価の観点及びその趣旨

| 観点 | a 知識・技能 | b 思考・判断・表現 | c 主体的に学習に取り組む態度 |
|-----------------------|--|---|--|
| 観 点 の 趣 旨 | <p>[知識] 外国語の語彙、表現、言語の働きなどについて理解を深め、扱ったトピックについての専門的・文化的な知識を拡大させている。</p> <p>[技能] 目的や状況に応じたコミュニケーションの中で、情報量を調整したり、言語の形式を相手の理解度に合わせて調整したりする技能を身に付けている。</p> | <p>コミュニケーションを行う目的や場面に応じて、自分の価値観と相手や文章から得られる新たな情報の類似点や相違点などについて思考し、必要な情報を判断し、相手の言語的理解度や社会的・文化的な立場に配慮して自分の考えを伝えている。</p> | <p>言語の正確さに固執せず、状況や相手によって変化する適切な態度と言語の流暢さに重点を置いて、主体的・自立的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとしている。</p> |

※令和4年度以降入学生用

上に示す観点に基づいて、学習のまとまり（領域）ごとに評価し、学年末に5段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4 学習の活動

| 学期 | 課 “題材名” | 領域 | 評価規準 | 評価方法 | |
|------|--|----------------|--|--------------------------|--|
| 1 学期 | Lesson 1 Potential Uses of optical Illusions Lesson 2 Expanding World Population | 聞くこと | a: 本文中に出てくる表現や語彙の形式と意味を理解している。 b: 人口爆発問題について自己の知識で補填しながら聞き取っている。 c: 人口爆発問題について自己の知識で補填しながら聞き取ろうとしている。 | アクティビティ パフォーマンス | |
| | | 読むこと | a: 本文中に出てくる表現や語彙の形式と意味を読み取れている。 b: 人口爆発問題について書かれた文章を理解している。 c: 人口爆発問題について書かれた文章を理解しようとしている。 | 小テスト 定期考査 (リーディング) | |
| | | 話すこと (やりとり) | a: 本文中に出てくる表現や語彙を発話に取り込んでいる。 b: 錯視の説明において、どのような効果を生むかを説明する方法を考えて、発話している。 c: 錯視の説明において、どのような効果を生むかを説明する方法を考えて、発話しようとしている。 | アクティビティ パフォーマンス | |
| | | 書くこと | a: 本文中に出てくる表現や語彙を活用して文を完成させられる。 b: 身近な錯視を利用したデザインについて簡素な語句や文で表現している。 c: 身近な錯視を利用したデザインについて簡素な語句や文で表現しようとしている。 | 小テスト 定期考査 (リーディング) | |
| | 中間考査 | | | | |
| | Lesson 3 What makes a Hit Song? Lesson 4 Visas for Life | 聞くこと | a: 本文中に出てくる表現や語彙の形式と意味を理解している。 b: ヒットソングが生まれる構造について、仕組みを考えながら聞き取っている。 c: ヒットソングが生まれる構造について、仕組みを考えながら聞きとろうとしている。 | アクティビティ パフォーマンス | |
| | | 読むこと | a: 本文中に出てくる表現や語彙の形式と意味を読み取れている。 b: 杉浦千畝の物語を学んだ歴史の知識を利用しつつ読み、理解している。 c: 杉浦千畝の物語を学んだ歴史の知識を利用しつつ読み、理解しようとしている。 | 小テスト 定期考査 (リーディング) | |
| | | 話すこと (やりとり) | a: 自分の好きな曲を例に、有名な曲の人気の秘密について調べている。 b: 自分の好きな曲を例に、有名な曲の人気の秘密について考え、情報交換をしている。 c: 自分の好きな曲を例に、有名な曲の人気の秘密について考え、情報交換をしようとしている。 | アクティビティ パフォーマンス | |

※令和4年度以降入学生用

| | | | | |
|------|---|----------------|---|-----------------------------------|
| | | 書くこと | <p>a: 本文中に出てくる表現や語彙を活用して文を完成させられる。</p> <p>b: 杉浦千畝の行動の説明と感想を、簡単な英語でまとまりのある文章として書いている。</p> <p>c: 杉浦千畝の行動の説明と感想を、簡単な英語でまとまりのある文章として書こうとしている。</p> | <p>小テスト 定期考査 (リーディング)</p> |
| 期末考査 | | | | |
| 2 学期 | Lesson 5 How Have Butterflies Survived? Lesson 6 Mr. Price Meets jakuchu | 聞くこと | <p>a: 本文中に出てくる表現や語彙の形式と意味を理解している。</p> <p>b: プライス氏と伊藤若沖の出会いについて流れを正しく理解して聞いている。</p> <p>c: プライス氏と伊藤若沖の出会いについて流れを正しく理解して聞こうとしている。</p> | <p>アクティビティ パフォーマンス</p> |
| | | 読むこと | <p>a: 本文中に出てくる表現や語彙の形式と意味を読み取れている。</p> <p>b: 蝶の羽の動きの実験について、文章を理解し、内容を整理している。</p> <p>c: 蝶の羽の動きの実験について、文章を理解し、内容を整理しようとしている。</p> | <p>小テスト 定期考査 (リーディング)</p> |
| | | 話すこと (やりとり) | <p>a: 本文中に出てくる表現や語彙を発話に取り込んでいる。</p> <p>b: プライス氏の東日本大震災後の行動について、感想を英語で伝え合っている。</p> <p>c: プライス氏の東日本大震災後の行動について、感想を英語で伝え合おうとしている。</p> | <p>アクティビティ パフォーマンス</p> |
| | | 書くこと | <p>a: 本文中に出てくる表現や語彙を活用して文を完成させられる。</p> <p>b: 蝶の生存戦略についての説明を、新出の単語と表現を用いて書いている。</p> <p>c: 蝶の生存戦略についての説明を、新出の単語と表現を用いて書こうとしている。</p> | <p>小テスト 定期考査 (リーディング)</p> |
| 中間考査 | | | | |
| | Lesson 7 Sustainable Lifestyle of the Edo period | 聞くこと | <p>a: 本文中に出てくる表現や語彙の形式と意味を理解している。</p> <p>b: 江戸時代の生活について、当時の人々が何を感じたかを想像しながら聞き取っている。</p> <p>c: 江戸時代の生活について、当時の人々が何を感じたかを想像しながら聞き取ろうとしている。</p> | <p>アクティビティ パフォーマンス</p> |
| | | 読むこと | <p>a: 本文中に出てくる表現や語彙の形式と意味を読み取れている。</p> <p>b: 嘘をつくときの心理状況や種類について考えながら、文章を読んでいる。</p> <p>c: 嘘をつくときの心理状況や種類についてかを考えながら、文章を読もうとしている。</p> | <p>小テスト 定期考査 (リーディング)</p> |
| | Lesson 8 Why do we Lie? | 話すこと (やりとり) | <p>a: 本文中に出てくる表現や語彙を発話に取り込んでいる。</p> <p>b: これまでに自分が経験した嘘について、相手に出来事と感じたことを伝えている。</p> | <p>アクティビティ パフォーマンス</p> |

※令和4年度以降入学生用

| | | | | |
|-------|--|----------------|--|--------------------------|
| | | | c: これまでに自分が経験した嘘について考え、相手に出来事と感じたことを伝えようとしている。 | |
| | | 書くこと | a: 本文中に出てくる表現や語彙を活用して文を完成させられる。 b: 江戸時代の生活から学べることをどう現代に生かすかを考え、自分のアイデアを書いている。 c: 江戸時代の生活から学べることをどう現代に生かすかを考え、自分のアイデアを書こうとしている。 | 小テスト 定期考査 (リーディング) |
| 期末考査 | | | | |
| 3 学期 | Lesson 9 In Defense of Zoos | 聞くこと | a: 本文中に出てくる表現や語彙の形式と意味を理解している。 b: 動物園の賛否についての文章を、自分の意見を考えつつ聞いている。 c: 動物園の賛否についての文章を、自分の意見を考えつつ聞こうとしている。 | アクティビティ パフォーマンス |
| | Lesson 10 Eco- friendly Farming of Bluefin Tuna | 読むこと | a: 本文中に出てくる表現や語彙の形式と意味を読み取れている。 b: マグロの養殖とその意義について、現代日本への影響を考えながら文章を読んでいる。 c: マグロの養殖とその意義について、現代日本への影響を考えながら文章を読もうとしている。 | 小テスト 定期考査 (リーディング) |
| | Lesson 11 A brief History of Humans | 話すこと (やりとり) | a: 本文中に出てくる表現や語彙を発話に取り込んでいる。 b: 動物園の存在価値とその賛否について、自分の考えを相手と交換している。 c: 動物園の存在価値とその賛否について、自分の考えを相手と交換しようとしている。 | アクティビティ パフォーマンス |
| | | 書くこと | a: 本文中に出てくる表現や語彙を活用して文を完成させられる。 b: Lesson11 で学んだ人類の歴史について、今後の自分が考える展望も入れながら、まとまりのある文章を書いている。 c: Lesson11 で学んだ人類の歴史について、今後の自分が考える展望も入れながら、まとまりのある文章を書こうとしている。 | 小テスト 定期考査 (リーディング) |
| 学年末考査 | | | | |

※ 表中の観点について a:知識・技能 b:思考・判断・表現 c:主体的に学習に取り組む態度
副読本は適宜活用する。

| | |
|------|-----|
| 学校番号 | 203 |
|------|-----|

令和6年度 外国語科

| 教科 | 科目 | 単位数 | 指導学年 | 教材名・副教材名 |
|-----|---------|-----|------|--|
| 外国語 | 論理・表現 I | 2 | 第1学年 | <ul style="list-style-type: none"> ・ APPLAUSE English Logic and Expression I (開隆堂) ・ APPLAUSE English And Expression Workbook (開隆堂) ・ 英単語ターゲット 1900 ・ 英単語ターゲット 1900 Workbook ①②③ (旺文社) |

1 担当者からのメッセージ (学習方法等)

| |
|---|
| <ul style="list-style-type: none"> ・ 論理・表現の授業は、さまざまな話題について、学んだ語句・表現・文法事項を駆使して、情報や考えを発信する言語活動を多く行います。 ・ 段階を踏みながら、「文」の作成から「文章」の作成へと進んでいきますので、身近な話題について積極的に発信していきましょう。 ・ 普段から時事問題にも興味を持ち、自分なりの考えを持っておきましょう。 |
|---|

2 学習の到達目標 (「CAN-DO リスト」の形での学習到達目標)

【第1学年】

| 領域 | 聞くこと | 読むこと | 話すこと (やり取り) | 話すこと (発表) | 書くこと |
|--------|---|--|---|--|--|
| 学習到達目標 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 事物に関する紹介や対話などを聞いて、情報や考えなどの概要をとらえることができる。 ・ 事物に関する紹介や対話などを聞いて、情報や考えなどの詳細をとらえることができる。 ・ 事実と意見などを区別して聞くことができる。 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 日常生活で使われる英語の中の語句や簡単な文章を理解することができる。 ・ 基本的な語句や表現で書かれたごく短い文を読み、概要を理解することができる。 ・ 日常的な話題や、社会的な話題について、情報や考えなどの詳細を理解することができる。 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 相手の話す内容を理解できない場合に、必要に応じて、聞き返したり意味を確認したりすることができる。 ・ 相手のサポート (ゆっくり話したり、繰り返したり、簡単な語句に言い換えるなど) があれば、ごく身近な話題に関して、質疑応答をすることができる。 | <ul style="list-style-type: none"> ・ ごく身近な話題に関して、簡単な語句や文を用いて話すことができる。 ・ 日常的な話題や、社会的な話題について、簡単な単語やフレーズを用いて話すことができる。 | <ul style="list-style-type: none"> ・ ごく身近な話題に関して、簡単な語句や文を用いて書くことができる。 ・ 日常的な話題や、社会的な話題について、簡単な単語やフレーズを用いて書くことができる。 |

※令和4年度以降入学生用

3 学習評価(評価の観点と実施方法)

| 観点 | a 知識・技能 | b 思考・判断・表現 | c 主体的に学習に取り組む態度 |
|---|---|--|--|
| 観点の趣旨 | 外国語の語彙、表現、言語の働きなどについて理解を深めている。 外国語についての語彙、表現、文法、言語の働きなどの知識を、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて、目的や場面、状況などに応じて適切に活用できる技能を身に付けている。 | コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、外国語で情報や考えなどの概要や要点、詳細などを的確に理解したり、これらを活用して適切に表現したりしている。 | 外国語の背景にある文化に対する理解を深め、読み手、聞き手に配慮しながら、主体的、自律的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとしている。 |
| 上に示す観点に基づいて、学習のまとまり(領域)ごとに評価し、学年末に5段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。 | | | |

4 学習の活動

| 学期 | 課 “題材名” | 領域 | 評価規準 | 評価方法 |
|----|---|----------------|--|-------------------|
| 1 | Lesson 1 憧れの人を紹介しよう。 Lesson 2 週末の予定を発表しよう。 | 聞くこと | a: 英語の音声の特徴(リズム・イントネーション)を理解している。 b: 自分のことや身の回りのもの(友人や学校行事等)について、必要な情報を聞き取っている。 c: 自分のことや身の回りのもの(友人や学校行事等)について、必要な情報を聞き取ろうとしている。 | 定期テスト (リスニング) |
| | | 読むこと | a: 自分のことや身の回りのもの(友人や学校行事等)についての語句を理解している。現在、過去、未来を表す表現を理解している。 b: 自分のことや身の回りのもの(友人や学校行事等)についての文を読み、概要をとらえている。 c: 自分のことや身の回りのもの(友人や学校行事等)についての文を読み、概要をとらえようとしている。 | 定期テスト (リーディング) |
| | | 話すこと (やりとり) | a: あいづちをうったり、聞き直したりする等、コミュニケーションを円滑にするための言語の働きを理解している。 b: 自分のことや身の回りのもの(友人や学校行事等)について賛成・反対したり、理由をのべたりしている。 c: 自分のことや身の回りのもの(友人や学校行事等)について、聞き手に配慮しながら主体的に英語を用いて伝え合おうとしている。 | スピーキング テスト |
| | | 書くこと | a: 自分のことや身の回りのものを紹介するために必要な書く技能を身に付けている。現在、過去、未来を表す表現を理解している。 b: 自分のことや身の回りのもの(友人や学校行事等)について簡単な語句や文を用いて書いている。 c: 現在と過去、未来を表す表現を理解し、自分のことや身の回りのもの(友人や学校行事等)について簡単な語句や文を用いて読み手に配慮しながら書こうとしている。 | 定期考査 (ライティング) |
| | 中間考査 | | | |
| | Lesson 3 ルールや注意事項を説明しよう。 | 聞くこと | a: 予定や経験を伝える表現を理解している。 b: 日常的话题(旅行やスポーツ・音楽の経験)について、必要な情報を聞き取っている。 c: 日常的话题(旅行やスポーツ・音楽の経験)について、必要な情報を聞き取ろうとしている。 | 定期テスト (リスニング) |

※令和4年度以降入学生用

| | | | | |
|------|----------------------------------|------------|---|---------------|
| | Lesson 4 これまでの経験を紹介しよう | 読むこと | a: 日常的な話題（旅行やスポーツ・音楽の経験）について書かれた文章を読んで、概要をとらえる技能を身に付けている。助動詞、完了形を理解している。 b: 日常的な話題（旅行やスポーツ・音楽の経験）について書かれた文章を読んで、概要をとらえている。 c: 日常的な話題（旅行やスポーツ・音楽の経験）について書かれた文章を読んで、概要をとらえようとしている。 | 定期テスト（リーディング） |
| | | 話すこと（発表） | a: 時制を表す語句などの意味や働きを理解している。 b: 日常的な話題（旅行やスポーツ・音楽の経験）について、基本的な語句や文を用いて話している。 c: 日常的な話題（旅行やスポーツ・音楽の経験）について、基本的な語句や文を用いて主体的に話そうとしている。 | スピーキングテスト |
| | | 書くこと | a: 日常的な話題（旅行やスポーツ・音楽の経験）について、発信したり尋ねたりするために必要な技能を身に付けている。助動詞、完了形を理解している。 b: 日常的な話題（旅行やスポーツ・音楽の経験）について、基本的な語句や文を用いて書いている。 c: 日常的な話題（旅行やスポーツ・音楽の経験）について、基本的な語句や文を用いて読み手に配慮しながら書こうとしている。 | 定期考査（ライティング） |
| 期末考査 | | | | |
| 2 | Lesson 5 好きな日本食を紹介しよう。 | 聞くこと | a: 日常的な話題（買い物や将来の夢）に関する表現を理解している。 b: 日常的な話題（買い物や将来の夢）について、必要な情報を聞き取っている。 c: 日常的な話題（買い物や将来の夢）について、必要な情報を聞き取るようとしている。 | 定期テスト（リスニング） |
| | Lesson 6 ギネス記録に挑戦する計画を発表しよう。 | 読むこと | a: 日常的な話題（買い物や将来の夢）について書かれた文章を読んで、概要をとらえる技能を身に付けている。受動態、比較級を理解している。 b: 日常的な話題（買い物や将来の夢）について書かれた文章を読んで、概要をとらえている。 c: 日常的な話題（買い物や将来の夢）について書かれた文章を読んで、概要をとらえようとしている。 | 定期テスト（リーディング） |
| | Lesson 7 食品ロスを減らす方法を考えて発表しよう。 | 話すこと（やりとり） | a: 感謝・謝罪・弁解等、コミュニケーションを円滑にするための言語の働きを理解している。 b: 日常的な話題（買い物や将来の夢）について、喜びや驚きを表現したり、感謝・謝罪を伝え合ったりしている。 c: 日常的な話題（買い物や将来の夢）について、聞き手に配慮しながら主体的に英語を用いて伝え合おうとしている。 | スピーキングテスト |
| | | 書くこと | a: 受動態や、to 不定詞を用いた文に関する英語の特徴と決まりを理解している。受動態、比較級を理解している。 b: 日常的な話題（買い物や将来の夢）について、基本的な語句や文を用いて書いている。 c: 日常的な話題（買い物や将来の夢）について、基本的な語句や文を用いて読み手に配慮しながら書こうとしている。 | 定期考査（ライティング） |
| 中間考査 | | | | |
| | Lesson 8 災害時の備えに関するチラシを作製しよう。 | 聞くこと | a: 社会的な話題（スポーツと健康や、メディアコミュニケーションなど）に関する表現を理解している。 b: 社会的な話題（スポーツと健康や、メディアコミュニケーションなど）について、必要な情報を聞き取っている。 c: 社会的な話題（スポーツと健康や、メディアコミュニケーションなど）について、必要な情報を聞き取るようとしている。 | 定期テスト（リスニング） |
| | Lesson 9 日本のお土産を紹介しよう。 | 読むこと | a: 社会的な話題（スポーツと健康や、メディアコミュニケーションなど）について書かれた文章を読んで、概要をとらえる技能を身に付けている。不定詞、動名詞、分詞を理解している。 | 定期テスト（リーディング） |

※令和4年度以降入学生用

| | | | | | |
|------|------------------------------|----------------------------------|---|--|---|
| | Lesson 10 目撃した出来事を説明しよう。 | | b: 社会的な話題（スポーツと健康や、メディアコミュニケーションなど）について書かれた文章を読んで、概要をとらえている。 c: 社会的な話題（スポーツと健康や、メディアコミュニケーションなど）について書かれた文章を読んで、概要をとらえようとしている。 | | |
| | | 話すこと (発表) | a: 動名詞や分詞を用いた文に関する英語の特徴と決まりを理解している。 b: 社会的な話題（スポーツと健康や、メディアコミュニケーションなど）について、基本的な語句や文を用いて話している。 c: 社会的な話題（スポーツと健康や、メディアコミュニケーションなど）について、基本的な語句や文を用いて主体的に話そうとしている。 | スピーキングテスト | |
| | | 書くこと | a: 動名詞や分詞を用いた文に関する英語の特徴と決まりを理解している。 b: 社会的な話題（スポーツと健康や、メディアコミュニケーションなど）について、基本的な語句や文を用いて書いている。 c: 社会的な話題（スポーツと健康や、メディアコミュニケーションなど）について、基本的な語句や文を用いて主体的に書こうとしている。 | 定期考査 (ライティング) | |
| 期末考査 | | | | | |
| 3 | Lesson 11 オリジナル製品を発表しよう。 | 聞くこと | a: 社会的な話題（国際問題・社会問題等）に関する表現を理解している。 b: 社会的な話題（国際問題・社会問題等）について、必要な情報を聞き取っている。 c: 社会的な話題（国際問題・社会問題等）について、必要な情報を聞き取ろうとしている。 | 定期テスト (リスニング) | |
| | | 読むこと | a: 社会的な話題（国際問題・社会問題等）について書かれた文章を読んで、概要をとらえる技能を身に付けている。関係詞、仮定法を理解している。 b: 社会的な話題（国際問題・社会問題等）について書かれた文章を読んで、概要をとらえている。 c: 社会的な話題（国際問題・社会問題等）について書かれた文章を読んで、概要をとらえようとしている。 | 定期テスト (リーディング) | |
| | Lesson 12 おすすめの観光地を紹介しよう。 | Lesson 13 友達から貰ったアドバイスを発表しよう。 | 話すこと (やりとり) | a: 提案・賞賛したり、助言を求める表現を身に付けている。 b: 社会的な話題（国際問題・社会問題等）についてクラスに自分の考えを示すことができる。 c: 社会的な話題（国際問題・社会問題等）について、聞き手に配慮しながら自分の考えを示そうとしている。 | スピーキングテスト |
| | | | Lesson 14 春休みの過ごし方を発表しよう。 | 書くこと | a: 関係詞や仮定法を用いた文に関する英語の特徴と決まりを理解している。 b: 社会的な話題（国際問題・社会問題等）について、基本的な語句や文を用いて書いている。 c: 社会的な話題（国際問題・社会問題等）について、基本的な語句や文を用いて主体的に書こうとしている。 |
| | 学年末考査 | | | | |

※ 表中の観点について a:知識・技能 b:思考・判断・表現 c:主体的に学習に取り組む態度

| | |
|------|-----|
| 学校番号 | 203 |
|------|-----|

令和6年度 外国語科

| 教科 | 科目 | 単位数 | 指導学年 | 教材名・副教材名 |
|-----|--------|-----|------|---|
| 外国語 | 論理・表現Ⅱ | 3 | 2 | APPLAUSE English Logic and Expression II スクランブル英文法・語法 Vision Quest 総合英語 Vision Quest New English Grammar New English Grammar Vision Quest New English Grammar WORKBOOK WORDBOX essential Focus on Listening |

1 担当者からのメッセージ（学習方法等）

| |
|---|
| <ul style="list-style-type: none"> ・「論理・表現Ⅰ」の学習内容を踏まえ、日常的な話題から社会的な話題に至るまで、1年で既習の文法事項や語彙をさらに実践的に使い、情報や考えを発信する言語活動を行います。 ・自分の意見や主張などを論理の構成や展開を工夫し組み立て、発信・やりとりする活動を行います。 ・また、英語で情報を継続的に「聞く」活動も行います。 |
|---|

2 学習の到達目標（「CAN-DO リスト」の形での学習到達目標）

【第2学年】

| | | | | | |
|----|------|------|----------------|--------------|------|
| 領域 | 聞くこと | 読むこと | 話すこと (やり取り) | 話すこと (発表) | 書くこと |
|----|------|------|----------------|--------------|------|

※令和4年度以降入学生用

| | | | | | |
|----------------------------|--|---|--|---|---|
| 学 習 到 達 目 標 | <ul style="list-style-type: none"> 標準的なリスニング力がある。 ディベートや物の制作など一連の行動の手順について、ゆっくりはっきりと指示されればそのとおりに行うことができる。 趣味やクラブ活動などの身近なトピックについてゆっくりはっきりと話されれば具体的な情報を聞き取ることができる。 ダンスや物の制作など一連の行動の手順について、ゆっくりはっきりと指示されればそのとおりに行うことができる。 | <ul style="list-style-type: none"> 標準的な長文読解力がある。 有名人物の伝記やエッセイなどの英文を読み、適宜辞書も利用しながら事実関係を把握することができる。 有名人物の伝記や歴史上の出来事についての英文を読み、適宜辞書も利用しながら事実関係を把握することができる。 簡単な英語で表現されていれば、ガイドブックなどを読んで必要な情報を見つけ出すことができる。 | <ul style="list-style-type: none"> 自分のことや身の回りのことについて簡単な紹介や説明を求められても、即興で適切に回答することができる。 簡単な語や表現を使って、互いの意見交換(賛成か反対か、どう思っているかなど)をすることができる。 | <ul style="list-style-type: none"> 英語で論理的に考え、表現、発表できる。 | <ul style="list-style-type: none"> 身近な話題に関して読んだり聞いたりした内容の要点を文章で書くことができる。 身近な話題に関して読んだり聞いたりした内容に対する意見や感想を基礎的な語彙を用いて書くことができる。 |
|----------------------------|--|---|--|---|---|

3 学習評価(評価の観点と実施方法)

| 観 点 | a 知識・技能 | b 思考・判断・表現 | c 主体的に学習に取り組む態度 |
|--|---|--|--|
| 観 点 の 趣 旨 | <p>[知識] 英語の特徴やきまりに関する事項及びその働きや役割を理解している。</p> <p>[技能] 目的や場面、状況に応じて、自分の意見や主張などを論理の構成や展開を工夫して、詳しく話したり書いたりして伝え合うことができる技能を身に付けている。</p> <p>また、特定の話題について英語でまとまった内容を聞き取ることができる。</p> | <p>目的や場面、状況に応じて、自分の意見や主張などを論理の構成や展開を工夫して、詳しく話したり書いたりして伝え合っている。</p> | <p>外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手・読み手など他者に配慮しながら、主体的・自律的に表現しようとしている。</p> |
| <p>上に示す観点に基づいて、学習のまとまり(領域)ごとに評価し、学年末に5段階の評定にまとめます。</p> <p>学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。</p> | | | |

4 学習の活動

| 学期 | 課 “題材名” | 領域 | 評価規準 | 評価方法 | |
|----|---|----------------|--|------------------|--|
| 1 | Lesson1 Reflection Before Starting New Life | 聞くこと | a: 英語の音声の特徴（リズム・イントネーション）を理解している。 b: 理想の仕事について書かれた文・学校生活について書かれた文について、必要な情報を聞き取っている。 c: 理想の仕事について書かれた文・学校生活について書かれた文について、必要な情報を聞き取ろうとしている。 | リスニング課題 | |
| | | 読むこと | a: 理想の仕事について書かれた文・学校生活について書かれた文についての語句を理解している。 b: 理想の仕事について書かれた文・学校生活について書かれた文を読み、概要をとらえている。 c: 理想の仕事について書かれた文・学校生活について書かれた文を読み、概要をとらえようとしている。 | 定期考査 (リーディング) | |
| | | 話すこと (やりとり) | a: 適切な主語・動詞の使い方を理解している。 b: 学校生活での行事についての意見を述べたりしている。 c: 学校生活での行事について、聞き手に配慮しながら主体的に英語を用いて伝え合おうとしている。 | 授業内ディスカッション | |
| | | 書くこと | a: 理想の仕事や学校生活について書くために必要な技能を身につけている。 b: 理想の仕事や学校生活について簡単な語句や文を用いて複数の文で書いている。 c: 理想の仕事や学校生活について簡単な語句や文を用いて、読み手に配慮しながら書こうとしている。 | 定期考査 (ライティング) | |
| | 中間考査 | | | | |
| | Lesson 3 Dos and Don'ts in Social Media | 聞くこと | a: スポーツやソーシャルメディアに関する表現を理解している。 b: スポーツやソーシャルメディアに関する話題について、必要な情報を聞き取っている。 c: スポーツやソーシャルメディアに関する話題について、必要な情報を聞き取ろうとしている。 | リスニング課題 | |
| | | 読むこと | a: スポーツやソーシャルメディアに関する話題についての語句を理解している。 b: スポーツやソーシャルメディアに関する話題についての文を読み、概要をとらえている。 c: スポーツやソーシャルメディアに関する話題についての文を読み、概要をとらえようとしている。 | 定期考査 (リーディング) | |
| | | 話すこと (発表) | a: 時制や適切な助動詞の使い方を理解している。 b: ソーシャルメディアに関する話題についての意見を述べたり、自分の意見を発表している。 | 授業内プレゼンテーション | |
| | Lesson 4 Future Prospects | 話すこと (発表) | a: 時制や適切な助動詞の使い方を理解している。 b: ソーシャルメディアに関する話題についての意見を述べたり、自分の意見を発表している。 | 授業内プレゼンテーション | |

※令和4年度以降入学生用

| | | | | |
|---|--|----------------|---|------------------|
| 2 | | | c: ソーシャルメディアについて、聞き手に配慮しながら主体的に英語を用いて伝え、わかりやすく自分の意見を発表しようとしている。 | |
| | | 書くこと | a: スポーツやソーシャルメディアに関する話題について発信するために必要な技能を身につけている。 b: スポーツやソーシャルメディアに関する話題について自分の意見を複数の文で書いている。 c: スポーツやソーシャルメディアに関する話題について、読み手に配慮しながら書こうとしている。 | 定期考査 (ライティング) |
| | 期末考査 | | | |
| | | 聞くこと | a: 環境問題や文化に関する表現を理解している。 b: 環境問題や文化に関する話題について、必要な情報を聞き取っている。 c: 環境問題や文化に関する話題について、必要な情報を聞き取ろうとしている。 | リスニング課題 |
| | Lesson 5 Let's keep in Good Shapes | 読むこと | a: 環境問題や文化に関する話題についての語句を理解している。 b: 環境問題や文化に関する話題についての文を読み、概要をとらえている。 c: 環境問題や文化に関する話題についての文を読み、概要をとらえようとしている。 | 定期考査 (リーディング) |
| | Lesson 6 Energy Consumptions in the World | 話すこと (やりとり) | a: 語句の修飾や関係詞の使い方を理解している。 b: 環境問題や文化に関する話題についての意見をやりとりしている。 c: 環境問題や文化に関する話題について、聞き手に配慮しながら主体的に英語を用いて伝え合おうとしている。 | 授業内ディスカッション |
| | | 書くこと | a: 環境問題や文化に関する話題について発信するために必要な技能を身につけている。 b: 環境問題や文化に関する話題について自分の意見を複数の文で書いている。 c: 環境問題や文化に関する話題について、読み手に配慮しながら書こうとしている。 | 定期考査 (ライティング) |
| | 中間考査 | | | |
| | Lesson 7 Voter Turnout in Comparison | 聞くこと | a: 日本の言語教育や社会問題に関する表現を理解している。 b: 日本の言語教育や社会問題に関する話題について、必要な情報を聞き取っている。 c: 日本の言語教育や社会問題に関する話題について、必要な情報を聞き取ろうとしている。 | リスニング課題 |
| | Lesson 8 What Has Impressed Me the Most | 読むこと | a: 日本の言語教育や社会問題に関する話題についての語句を理解している。 b: 日本の言語教育や社会問題に関する話題についての文を読み、概要をとらえている。 | 定期考査 (リーディング) |

※令和4年度以降入学生用

| | | | | | |
|---|--|----------------|--|------------------|--|
| 3 | Lesson 9 Sports for Everybody | | c: 日本の言語教育や社会問題に関する話題についての文を読み、概要をとらえようとしている。 | | |
| | | 話すこと (発表) | a: 不定詞や分詞による修飾や話法の使い分けを理解している。 b: 日本の言語教育や社会問題に関する話題についての意見を述べたり、自分の意見をまとめて発表している。 c: 日本の言語教育や社会問題に関する話題について、聞き手に配慮しながら主体的に英語を用いて発表しようとしている。 | 授業内プレゼンテーション | |
| | | 書くこと | a: 日本の言語教育や社会問題に関する話題について発信するために必要な技能を身につけている。 b: 日本の言語教育や社会問題に関する話題について自分の意見を複数の文で書いている。 c: 日本の言語教育や社会問題に関する話題について、読み手に配慮しながら書こうとしている。 | 定期考査 (ライティング) | |
| | 期末考査 | | | | |
| | Lesson 10 The Latest News from around the World | 読むこと | a: 科学技術や健康、ビジネスに関する話題についての語句を理解している。 b: 科学技術や健康、ビジネスに関する話題について、必要な情報を聞き取っている。 c: 科学技術や健康、ビジネスに関する話題について、必要な情報を聞き取ろうとしている。 | リスニング課題 | |
| | | | a: 科学技術や健康、ビジネスに関する話題についての語句を理解している。 b: 科学技術や健康、ビジネスに関する話題についての文を読み、概要をとらえている。 c: 科学技術や健康、ビジネスに関する話題についての文を読み、概要をとらえようとしている。 | 定期考査 (リーディング) | |
| | Lesson 11 Let's Find Out What We Can Do for Others | 話すこと (やりとり) | a: 仮定や条件、比較や否定の表現を理解している。 b: 科学技術や健康、ビジネスに関する話題についての意見を述べたりしている。 c: 科学技術や健康、ビジネスに関する話題について、聞き手に配慮しながら主体的に英語を用いて伝え合おうとしている。 | 授業内ディスカッション | |
| | Lesson 12 Learn about Other Countries and People | 書くこと | a: 科学技術や健康、ビジネスに関する話題について発信するために必要な技能を身につけている。 b: 科学技術や健康、ビジネスに関する話題について自分の意見を複数の文で書いている。 c: 科学技術や健康、ビジネスに関する話題について、読み手に配慮しながら書こうとしている。 | 定期考査 (ライティング) | |
| | 学年末考査 | | | | |

※ 表中の観点について a:知識・技能 b:思考・判断・表現 c:主体的に学習に取り組む態度

令和6年度 外国語科

| 教科 | 科目 | 単位数 | 指導学年 | 教材名・副教材名 |
|-----|--------|-----|------|--|
| 外国語 | 論理・表現Ⅲ | 3 | 3 | <ul style="list-style-type: none"> ・Vision Quest 総合英語 3rd Edition ・Bright Stage [ブライトステージ] 英文法・語法問題 ・Bright Stage Training Book Standard ・Next Stage 英文法・語法問題 Winning Spirit 合格への総仕上げ ・「知識」と「論理」で解く 入試複合型問題集 PATHFINDER【標準編】 ・「知識」と「論理」で解く 入試複合型問題集 PATHFINDER【発展編】 |

1 担当者からのメッセージ (学習方法等)

・論理・表現ⅠとⅡで学んだ内容が定着していることを前提に授業を行います。より専門性が高く、複雑な構造の文の解釈と表現に挑み、多岐に渡るトピックについて自分の考えを発表したり書いたりする言語活動を行います。学習を通して気づいた文法項目の穴については、論理・表現ⅠとⅡを復習するなどして補填していくことが推奨される。

2 学習の到達目標 (「CAN-DO リスト」の形での学習到達目標)

【第3学年】

| 領域 | 聞くこと | 読むこと | 話すこと (やり取り) | 話すこと (発表) | 書くこと |
|--------|---|--|--|--|--|
| 学習到達目標 | <ul style="list-style-type: none"> ・外国の文化・風習などについての説明文などを聞いて、概要を理解することができる。 ・日常的なあいさつができ、身の回りで起こったことや経験したことなどについてやり取りをすることができる。 ・ゆっくりはっきりと話されれば、外国の文化・風習などなじみのないことでもその概要を理解することができる。 | <ul style="list-style-type: none"> ・長文読解については、特に速読力の養成に力を入れる。 ・複雑な文章も時間をかけて、精読し、全体の要点や詳細を理解することができる。 ・300語程度の英文を、複雑なところは時間をかけて読み、全体の要旨を理解し、大事な点をもれなく理解することができる。 | <ul style="list-style-type: none"> ・読んだ内容について、自分の意見を述べることができる。 ・身近なトピック (趣味や将来の夢や希望など) について幅広く意見や情報の交換をすることができる。 | <ul style="list-style-type: none"> ・自分のこれまでの経験、将来の夢や希望などについて、前もって準備し、メモを見ながら理由と具体例を添えて短く説明することができる。 | <ul style="list-style-type: none"> ・自分の意見や考えを、まとまりのあるひとつの段落で書くことができる。 ・身近な話題に関して説明をし、自分の意見を、つなぎの語やフレーズを活用して、まとまりのある段落をひとつ書くことができる。 ・慣れ親しんだ語や表現を用いて、物事の手順を筋道立てて書くことができる。 |

3 評価の観点及びその趣旨

| 観点 | a 知識・技能 | b 思考・判断・表現 | c 主体的に学習に取り組む態度 |
|----|---------|------------|-----------------|
| | | | |

※令和4年度以降入学生用

| | | | |
|--|--|---|--|
| 観点の趣旨 | <p>[知識] 外国語の語彙、表現、言語の働きなどについて理解を深め、扱ったトピックについての専門的・文化的な知識を拡大させている。</p> <p>[技能] 目的や状況に応じたコミュニケーションの中で、情報量を調整したり、言語の形式を相手の理解度に合わせて調整したりする技能を身に付けている。</p> | <p>コミュニケーションを行う目的や場面に応じて、自分の価値観と相手や文章から得られる新たな情報の類似点や相違点などについて思考し、必要な情報を判断し、相手の言語的理解度や社会的・文化的な立場に配慮して自分の考えを伝えている。</p> | <p>言語の正確さに固執せず、状況や相手によって変化する適切な態度と言語の流暢さに重点を置いて、主体的・自立的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとしている。</p> |
| <p>上に示す観点に基づいて、学習のまとまり（領域）ごとに評価し、学年末に5段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。</p> | | | |

4 学習の活動

| 学期 | 課 “題材名” | 領域 | 評価規準 | 評価方法 |
|-----------------------|---|--|---|--------------------------|
| 1 学期 | Lesson 1 What are you going to do during the Golden Week holidays? | 聞くこと | <p>a: 予定/意図/確信/希望・願望の形式と意味を聞いて区別して理解している。</p> <p>b: 人の好き・嫌い/得意・不得意/感想などを識別して聞き取っている。</p> <p>c: 人の好き・嫌い/得意・不得意/感想などを識別して聞き取ろうとしている。</p> | リスニング課題 など |
| | Lesson 2 What do you want to do in the future? | 読むこと | <p>a: 個人の好き・嫌い/得意・不得意/感想の表現を区別して読み取れている。</p> <p>b: 予定/意図/確信/希望・願望の伝えるために、身近な例を考えたりしながら文章を理解している。</p> <p>c: 予定/意図/確信/希望・願望の伝えるために、身近な例を考えたりしながら文章を理解しようとしている。</p> | 小テスト 定期考査 (リーディング) |
| | Lesson 2 What do you want to do in the future? | 話すこと (やりとり) | <p>a: 話す前段階でブレインストーミングなどをして内容を組み立て、自分の話すことを明確に把握している。</p> <p>b: 人の好き・嫌い/得意・不得意/感想を伝えるためどうすればいいの工夫を考えている。</p> <p>c: 人の好き・嫌い/得意・不得意/感想を伝えるためどうすればいいの工夫しようとしている。</p> | 授業内意見交換 など |
| | Lesson 2 What do you want to do in the future? | 書くこと | <p>a: 個人の好き・嫌い/得意・不得意/感想の表現を区別して書くことができる。</p> <p>b: 予定/意図/確信/希望・願望の伝えるために既習事項と新たな知識を組み合わせ、パラグラフ形式で書いている。</p> <p>c: 予定/意図/確信/希望・願望の伝えるために既習事項と新たな知識を組み合わせ書こうとしている。</p> | 小テスト 定期考査 (ライティング) |
| | 中間考査 | | | |
| Lesson 3 Suggest a | 聞くこと | <p>a: 提案・助言/必要性・義務/勧誘/受諾・自体の表現の形式と意味を理解している。</p> | リスニング課題 など | |

※令和4年度以降入学生用

| | | | | |
|------|--|----------------|--|--------------------------|
| | new style of Traveling | | b: プレゼンテーション大会のガイドラインについて、ポイントを考えながら聞き取っている。 c: プレゼンテーション大会のガイドラインについて、ポイントを考えながら聞き取ろうとしている。 | |
| | Lesson 4 | | | |
| | Communicating Your Requests | 読むこと | a: 依頼・要請/許可の表現の形式と意味を読み取れている。 b: エコツーリズムに対して自分もっているイメージと書かれていた内容とを比較しながら、文章を理解している。 c: エコツーリズムに対して自分もっているイメージと書かれていた内容とを比較しながら、文章を理解しようとしている。 | 小テスト 定期考査 (リーディング) |
| | | 話すこと (やりとり) | a: プレゼンテーション大会のガイドラインに沿って、自分のプレゼンテーションを組み立てている。 b: プレゼンテーション大会のガイドラインに沿って、自分のプレゼンテーションに工夫を凝らしている。 c: プレゼンテーション大会のガイドラインに沿って、自分のプレゼンテーションに工夫を凝らそうとしている。 | 授業内意見交換 など |
| | | 書くこと | a: 提案・助言/必要性・義務/勧誘/受諾を伝える表現と形式を活用して文を完成させられる。 b: エコツーリズムに関するパッセージの要約を、簡単な英語でまとまりのある文章をパラグラフ形式で書いている。 c: エコツーリズムに関するパッセージの要約を、簡単な英語でまとまりのある文章をパラグラフ形式で書こうとしている。また、オンラインの AL などを自分の英文のブラッシュアップに活用している。 | 小テスト 定期考査 (ライティング) |
| 期末考査 | | | | |
| 2 学期 | Lesson 5 Thank you for your support | 聞くこと | a: 感謝/祝福・喜び/同情/心配・懸念の表現を理解している。 b: 感謝のスピーチを聞き、そこからいつ、どこで、なにをもらったことに感謝しているのか予想して聞いている。 c: 感謝のスピーチを聞き、そこからいつ、どこで、なにをもらったことに感謝しているのか予想して聞こうとしている。 | リスニング課題 など |
| | Lesson 6 How to complain politely | 読むこと | a: 苦情/謝罪/譲歩の表現の形式と意味を読み取れている。 b: 生活騒音の発生源の内訳データを見て、自分の生活に関連している部分を考えながら文章を理解している。 c: 生活騒音の発生源の内訳データを見て、自分の生活に関連している部分を考えながら文章を理解しようとしている。 | 小テスト 定期考査 (リーディング) |
| | Lesson 7 My specialty | 話すこと (やりとり) | a: 話の内容に関して、時間的順序/空間的配列・方向/数量(比較)/方法・様態の表現の形式と意味を理解している。 b: 折り紙の作り方など、自分で選んだなにかしらの手順を伴う行為について、時間的順序/空間的配列・方向に配慮して伝え合っている。 | 授業内意見交換 など |

※令和4年度以降入学生用

| | | | |
|--|----------------|---|--------------------------|
| | | c: 折り紙の作り方など、自分で選んだなにかしらの手順を伴う行為について、時間的順序/空間的配列・方向に配慮して伝え合おうとしている。 | |
| | 書くこと | a: 感謝/祝福・喜び/同情/心配・懸念の表現を活用して文を完成させられる。 b: 普段お世話になっている人に向けて、感謝/祝福・喜び/同情/心配・懸念の表現を活用して自分の言葉で感謝を伝える方法を考え、工夫して書いている。 c: 普段お世話になっている人に向けて、感謝/祝福・喜び/同情/心配・懸念の表現を活用して自分の言葉で感謝を伝える方法を考え、工夫して書こうとしている。 | 小テスト 定期考査 (ライティング) |
| 中間考査 | | | |
| | 聞くこと | a: ある場面について、描写・説明されている内容を理解している。 b: 「個人での海外旅行で行きたい国」について、高校生に実施されたアンケート結果について聞き、国別の数値を比較しながら聞いて理解している。 c: 「個人での海外旅行で行きたい国」について、高校生に実施されたアンケート結果について聞き、国別の数値を比較しながら聞いて理解しようとしている。 | リスニング課題 など |
| Lesson 8 My special people and places | 読むこと | a: ある場面について、描写・説明する表現を理解している。 b: 「個人での海外旅行で行きたい国」について、高校生に実施されたアンケート結果について聞き、国別の数値を整理しながら読み取っている。 c: 「個人での海外旅行で行きたい国」について、高校生に実施されたアンケート結果について聞き、国別の数値を整理しながら読み取ろうとしている。 | 小テスト 定期考査 (リーディング) |
| Lesson 9 Paragraph writing | 話すこと (やりとり) | a: プレゼンテーションでの流れや挨拶とフックなどの言語要素を理解している。 b: オンライン学習について自分の考えをプレゼン形式で簡単に説明したり質問を受けたりしながらやりとりしている。 c: オンライン学習について自分の考えをプレゼン形式で簡単に説明したり質問を受けたりしながらやりとりしようとしている。 | 授業内意見交換 など |
| Lesson 10 Presentation | 書くこと | a: パラグラフの構成(トピックセンテンス、ボディ、コンクルージョン)を理解しながら、体系的に文章を書いている。 b: パラグラフの構成(トピックセンテンス、ボディ、コンクルージョン)を理解しながら、所属する会社や学校の規模の違いによる文化の違いについて考えながら、文章を書いている。 c: パラグラフの構成(トピックセンテンス、ボディ、コンクルージョン)を理解しながら、所属する会社や学校の規模の違いによる文化の違いについて考えながら、自分が使える表現を駆使して、文法 | 小テスト 定期考査 (ライティング) |

※令和4年度以降入学生用

| | | | | |
|------|-------------------------|----------------|---|--------------------------|
| | | | 的なミスを極力減らすように気をつけながら、文章を書こうとしている。 | |
| | | 期末考査 | | |
| 3 学期 | Lesson 11 Discussion | 聞くこと | <p>a: データに基づいた効果的なスマートフォンの使い方について交わされるディスカッションを聞いて、内容を理解している。</p> <p>b: データに基づいた効果的なスマートフォンの使い方について交わされるディスカッションを聞いて、内容を整理しながら、双方の立ち位置についても理解している。</p> <p>c: データに基づいた効果的なスマートフォンの使い方について交わされるディスカッションを聞いて、内容を整理しながら、双方の立ち位置についても理解しようとしている。</p> | リスニング課題 など |
| | | 読むこと | <p>a: 紙の辞書と電子辞書を比較した文章の内容を理解している。</p> <p>b: 紙の辞書と電子辞書を比較し、自分の学習に活用するのならばどちらが適しているかを考えながら文章を読んでいる。</p> <p>c: 紙の辞書と電子辞書を比較し、自分の学習に活用するのならばどちらが適しているかを考えながら文章を読もうとしている。</p> | 小テスト 定期考査 (リーディング) |
| | Lesson 12 Debate | 話すこと (やりとり) | <p>a: これからますます人間に代わって多方面でロボットが導入されていくという概要について説明するために必要な語彙がわかる。</p> <p>b: 様々な場面で、人間とロボットを比較し、客観的な双方の良い点と悪い点をやりとりを通して共同してまとめている。</p> <p>c: 様々な場面で、人間とロボットを比較し、客観的な双方の良い点と悪い点をやりとりを通して共同してまとめようとしている。</p> | 授業内意見交換 など |
| | | 書くこと | <p>a: On the other hand などの比較関係を表すつなぎの言葉などを使いながら文を完成させている。</p> <p>b: 従来の自動車と電気自動車を比較したまとまりのある文章を書いている。その際、比較している情報の読みやすさやスムーズな文章の展開を考えている。</p> <p>c: 従来の自動車と電気自動車を比較したまとまりのある文章を書こうとしている。その際、比較している情報の読みやすさやスムーズな文章の展開を考えている。</p> | 小テスト 定期考査 (ライティング) |
| | | 学年末考査 | | |

※ 表中の観点について a:知識・技能 b:思考・判断・表現 c:主体的に学習に取り組む態度
副読本は適宜活用する。

| | |
|------|-----|
| 学校番号 | 203 |
|------|-----|

令和6年度 外国語科

| 教科 | 科目 | 単位数 | 指導学年 | 教材名・副教材名 |
|-----|---------------|-----|------|-------------------|
| 外国語 | パワーアップイングリッシュ | 2 | 3 | WIDE ANGLE Book 5 |

1 担当者からのメッセージ（学習方法等）

パワーアップイングリッシュでは、長文読解を行うだけではなく、文法項目や語彙学習、英作文など、いろいろな方面からより深く英語学習を行います。内容として高度なものになりますので、授業を真摯に受けるだけではなく、家庭学習でもしっかり予習・復習し、高い英語力を身につけましょう！

2 学習の到達目標（「CAN-DO リスト」の形での学習到達目標）

【第3学年】

| 領域 | 聞くこと | 読むこと | 話すこと (やり取り) | 話すこと (発表) | 書くこと |
|--------|--|---|--|---|---|
| 学習到達目標 | <ul style="list-style-type: none"> 外国の文化・風習などについての説明文などを聞いて、概要を理解することができる。 日常的なあいさつができ、身の回りで起こったことや経験したことなどについてやり取りをすることができる。 ゆっくりはっきりと話されれば、外国の文化・風習などなじみのないことでもその概要を理解することができる。 | <ul style="list-style-type: none"> 長文読解については、特に速読力の養成に力を入れる。 複雑な文章も時間をかけて、精読し、全体の要点や詳細を理解することができる。 300語程度の英文を、複雑なところは時間をかけて読み、全体の要旨を理解し、大事な点をもれなく理解することができる。 | <ul style="list-style-type: none"> 読んだ内容について、自分の意見を述べることができる。 身近なトピック（趣味や将来の夢や希望など）について幅広く意見や情報の交換をすることができる。 | <ul style="list-style-type: none"> 自分のこれまでの経験、将来の夢や希望などについて、前もって準備し、メモを見ながら理由と具体例を添えて短く説明することができる。 | <ul style="list-style-type: none"> 自分の意見や考えを、まとまりのあるひとつの段落で書くことができる。 身近な話題に関して説明をし、自分の意見を、つなぎの語やフレーズを活用して、まとまりのある段落をひとつ書くことができる。 慣れ親しんだ語や表現を用いて、物事の手順を筋道立てて書くことができる。 |

3 評価の観点及びその趣旨

| 観点 | a 知識・技能 | b 思考・判断・表現 | c 主体的に学習に取り組む態度 |
|-----------------------|--|---|--|
| 観 点 の 趣 旨 | <p>[知識] 外国語の語彙、表現、言語の働きなどについて理解を深め、扱ったトピックについての専門的・文化的な知識を拡大させている。</p> <p>[技能] 目的や状況に応じたコミュニケーションの中で、情報量を調整したり、言語の形式を相手の理解度に合わせて調整したりする技能を身に付けている。</p> | <p>コミュニケーションを行う目的や場面に応じて、自分の価値観と相手や文章から得られる新たな情報の類似点や相違点などについて思考し、必要な情報を判断し、相手の言語的理解度や社会的・文化的な立場に配慮して自分の考えを伝えている。</p> | <p>言語の正確さに固執せず、状況や相手によって変化する適切な態度と言語の流暢さに重点を置いて、主体的・自立的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとしている。</p> |

上に示す観点に基づいて、学習のまとまり（領域）ごとに評価し、学年末に5段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和4年度以降入学生用

4 学習の活動

| 学期 | 課 “題材名” | 領域 | 評価規準 | 評価方法 | |
|------|--|----------------|--|--------------------------|--|
| 1 学期 | Lesson 1 オンライン セミナーイ ベント Lesson 2 ノーベル賞 Lesson 3 アメリカで の家族での 食事 | 聞くこと | a: it を含む文の形式と意味を理解している。 b: ノーベル賞の解説を知識で補填しながら聞き取っている。 c: ノーベル賞の解説を知識で補填しながら聞き取ろうとしている。 | アクティビティ パフォーマンス | |
| | | 読むこと | a: 準動詞や比較を含む文を正確に読み取れている。 b: ノーベル賞の解説について、身近なものに置き換えたり、新たな着眼点から文章を理解している。 c: ノーベル賞の解説について、身近なものに置き換えたり、新たな着眼点から文章を理解しようとしている。 | 小テスト 定期考査 (リーディング) | |
| | | 話すこと (やりとり) | a: 疑問詞を用いた疑問文を発話に取り込んでいる。 b: 自分の好きな食事について、相手に興味を抱かせるような工夫を考えている。 c: 自分の好きな食事について、相手に興味を抱かせるような工夫・準備をしようとしている。 | アクティビティ パフォーマンス | |
| | | 書くこと | a: さまざまな時制の知識を活用して文を完成させられる。 b: オンライン講義に関する情報を簡素な語句や文で表現している。 c: オンライン講義に関する情報を簡素な語句や文で表現しようとしている。 | 小テスト 定期考査 (リーディング) | |
| | 中間考査 | | | | |
| | Lesson 4 夏の暑さの 危険性 Lesson 5 スポーツか ら学んだこ と Lesson 6 相互理解に 必要なこと | 聞くこと | a: さまざまな否定表現の形式と意味を理解している。 b: 夏の暑さの危険性について、問題点を考えながら聞き取っている。 c: 夏の暑さの危険性について、問題点を考えながら聞きとろうとしている。 | アクティビティ パフォーマンス | |
| | | 読むこと | a: 様々な自動詞・他動詞の形式と意味を読み取れている。 b: 相互理解のための努力について書かれた内容を、自分もっている知識と比較しながら、文章を理解している。 c: 相互理解のための努力について書かれた内容を、自分もっている知識と比較しながら、文章を理解しようとしている。 | 小テスト 定期考査 (リーディング) | |
| | | 話すこと (やりとり) | a: 自分が好きなスポーツについて、経験も含め背景知識について調べている。 b: 自分が好きなスポーツについて、背景知識や様々な情報について考え、情報交換をしている。 c: 自分が好きなスポーツについて、背景知識や様々な情報について考え、情報交換をしようとしている。 | アクティビティ パフォーマンス | |
| | | 書くこと | a: 文をつなぐリンクワードを活用して文を完成させられる。 b: 夏の暑さを避ける方法について、簡単な英語でまとまりのある文章を書いている。 | 小テスト 定期考査 (リーディング) | |

※令和4年度以降入学生用

| | | | | |
|------|--------------------------|----------------|--|--------------------------|
| | | | c: 夏の暑さを避ける方法について、簡単な英語でまとまりのある文章を書こうとしている。 | |
| 期末考査 | | | | |
| 2学期 | Lesson 7 アメリカ留学 | 聞くこと | a: 家庭法の使われる状況を理解している。 b: アメリカ留学についての体験談を、流れを理解しながら聞いている。 c: アメリカ留学についての体験談を、流れを理解しながら聞こうとしている。 | アクティビティ パフォーマンス |
| | Lesson 8 新聞部の活動 | 読むこと | a: さまざまな準動詞や仮定法の形式と意味を読み取れている。 b: 新聞部の活動報告について、自校の状況を考えながら文章を理解している。 c: 新聞部の活動報告について、自校の状況を考えながら文章を理解しようとしている。 | 小テスト 定期考査 (リーディング) |
| | Lesson 9 人間の感情と記憶 | 話すこと (やりとり) | a: 様々な準動詞や仮定法の形式と意味を理解している。 b: 自分の感情が大きく動いた経験についてなど、トピックを決めて伝え合っている。 c: 自分の感情が大きく動いた経験についてなど、トピックを決めて伝え合おうとしている。 | アクティビティ パフォーマンス |
| | | 書くこと | a: 助動詞と仮定法を活用して文を完成させられる。 b: 自分の感情が大きく動いた経験について、新出の単語と表現を用いて書いている。 c: 自分の感情が大きく動いた経験について、新出の単語と表現を用いて書こうとしている。 | 小テスト 定期考査 (リーディング) |
| 中間考査 | | | | |
| | Lesson 10 バグパイブの歴史と構造 | 聞くこと | a: 特殊な英語の構文の形式と意味を理解している。 b: アメリカの中流家庭の説明を、状況を想像しながら聞き取っている。 c: アメリカの中流家庭の説明を、状況を想像しながら聞き取るようとしている。 | アクティビティ パフォーマンス |
| | Lesson 11 アメリカの中流家庭 | 読むこと | a: 比較表現や特殊な構文を理解して、文章の内容を読み取っている。 b: 危機に瀕する言語について、日本における危機言語の現状を考えながら、文章を読んでいる。 c: 危機に瀕する言語について、日本における危機言語の現状を考えながら、文章を読もうとしている。 | 小テスト 定期考査 (リーディング) |
| | Lesson 12 危機に瀕する言語を救う | 話すこと (やりとり) | a: 接続詞を効果的に発話に活用している。 b: 文章から学んだバグパイブの情報を、整理してわかりやすく伝えている。 c: 文章から学んだバグパイブの情報を、整理してわかりやすく伝えようとしている。 | アクティビティ パフォーマンス |

※令和4年度以降入学生用

| | | | | |
|-------|--|----------------|---|-----------------------------------|
| | | 書くこと | <p>a: 特殊な構文や準動詞の表現を使って文を完成させている。</p> <p>b: アメリカの中流家庭の状況について考えたことを、新出の単語と表現を用いて書いている。</p> <p>c: アメリカの中流家庭の状況について考えたことを、新出の単語と表現を用いて書こうとしている。</p> | <p>小テスト 定期考査 (リーディング)</p> |
| 期末考査 | | | | |
| 3 学期 | Lesson 13 UF0 は存在 するのか | 聞くこと | <p>a: 関係詞を含む文を聞いて理解している。</p> <p>b: 少子高齢化についての説明を、日本の現状についても考えながら聞いている。</p> <p>c: 少子高齢化についての説明を、日本の現状についても考えながら聞こうとしている。</p> | <p>アクティビティ パフォーマンス</p> |
| | Lesson 14 少子高齢化 社会 | 読むこと | <p>a: 否定表現を含む文を読み取り、理解している。</p> <p>b: 昆虫の性質と能力について、情報を整理しながら文章を読んでいる。</p> <p>c: 昆虫の性質と能力について、情報を整理しながら文章を読もうとしている。</p> | <p>小テスト 定期考査 (リーディング)</p> |
| | Lesson 15 昆虫はどの ようにして 植物を見分 けるのか | 話すこと (やりとり) | <p>a: 否定表現や仮定法を含む簡単な発話をしている。</p> <p>b: UF0 は存在するかについて、自分の考えを相手と交換している。</p> <p>c: UF0 は存在するかについて、自分の考えを相手と交換しようとしている。</p> | <p>アクティビティ パフォーマンス</p> |
| | | 書くこと | <p>a: 関係詞を正しく使った複文を正確に完成させている。</p> <p>b: 少子高齢化社会とその解決について、まとまりのある文章を書いている。</p> <p>c: 少子高齢化社会とその解決について、まとまりのある文章を書こうとしている。</p> | <p>小テスト 定期考査 (リーディング)</p> |
| 学年末考査 | | | | |

※ 表中の観点について a:知識・技能 b:思考・判断・表現 c:主体的に学習に取り組む態度

令和6年度 外国語科

| 教科 | 科目 | 単位数 | 指導学年 | 教材名・副教材名 |
|-----|----------------------|-----|------|--|
| 外国語 | 英語長文読解演習 (学校設定科目) | 2 | 3 | シグマベスト英語長文演習シリーズ SWITCH 3 New Edition |

1 担当者からのメッセージ (学習方法等)

・科目選択の説明資料にある通り、大学入試レベルのまとまった長さの英文を速読し、内容理解とそれに伴う問題演習を中心とした授業となり、語句や文法の学習はもとより、より高度な読解力要請を目指す。授業中は、わからないことや難しいことがあってもトレーニングと思って集中して取り組み、授業後には自分で時間をかけて精読をする習慣が推奨される。

2 学習の到達目標 (「CAN-DO リスト」の形での学習到達目標)

【第3学年】

| 領域 | 聞くこと | 読むこと | 話すこと (やり取り) | 話すこと (発表) | 書くこと |
|--------|---|--|--|--|--|
| 学習到達目標 | <ul style="list-style-type: none"> ・外国の文化・風習などについての説明文などを聞いて、概要を理解することができる。 ・日常的なあいさつができ、身の回りで起こったことや経験したことなどについてやり取りをすることができる。 ・ゆっくりはっきりと話されれば、外国の文化・風習などなじみのないことでもその概要を理解することができる。 | <ul style="list-style-type: none"> ・長文読解については、特に速読力の養成に力を入れる。 ・複雑な文章も時間をかけて、精読し、全体の要点や詳細を理解することができる。 ・300語程度の英文を、複雑なところは時間をかけて読み、全体の要旨を理解し、大事な点をもれなく理解することができる。 | <ul style="list-style-type: none"> ・読んだ内容について、自分の意見を述べるができる。 ・身近なトピック (趣味や将来の夢や希望など) について幅広く意見や情報の交換をすることができる。 | <ul style="list-style-type: none"> ・自分のこれまでの経験、将来の夢や希望などについて、前もって準備し、メモを見ながら理由と具体例を添えて短く説明することができる。 | <ul style="list-style-type: none"> ・自分の意見や考えを、まとまりのあるひとつの段落で書くことができる。 ・身近な話題に関して説明をし、自分の意見を、つなぎの語やフレーズを活用して、まとまりのある段落をひとつ書くことができる。 ・慣れ親しんだ語や表現を用いて、物事の手順を筋道立てて書くことができる。 |

3 評価の観点及びその趣旨

| 観点 | a 知識・技能 | b 思考・判断・表現 | c 主体的に学習に取り組む態度 |
|-----------------------|--|---|--|
| 観 点 の 趣 旨 | <p>[知識] 外国語の語彙、表現、言語の働きなどについて理解を深め、扱ったトピックについての専門的・文化的な知識を拡大させている。</p> <p>[技能] 目的や状況に応じたコミュニケーションの中で、情報量を調整したり、言語の形式を相手の理解度に合わせて調整したりする技能を身に付けている。</p> | <p>コミュニケーションを行う目的や場面に応じて、自分の価値観と相手や文章から得られる新たな情報の類似点や相違点などについて思考し、必要な情報を判断し、相手の言語的理解度や社会的・文化的な立場に配慮して自分の考えを伝えている。</p> | <p>言語の正確さに固執せず、状況や相手によって変化する適切な態度と言語の流暢さに重点を置いて、主体的・自立的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとしている。</p> |

上に示す観点に基づいて、学習のまとまり (領域) ごとに評価し、学年末に5段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和4年度以降入学生用

4 学習の活動

| 学期 | 課 “題材名” | 領域 | 評価規準 | 評価方法 | |
|------|------------------------|------|---|--------------------------|--|
| 1 学期 | Unit1 キャッシュ レス社会 | 聞くこと | a: 英文の読み上げを聞き、概要や要点をとらえ、情報と事実と意見に整理できる。 b: 英文の読み上げを聞き、世界規模の問題に関する短い説明文を聞いて、情報と事実と意見の違いを考えて整理している。 c: 英文の読み上げを聞き、世界規模の問題に関する短い説明文を聞いて、情報と事実と意見の違いを考えて整理しようとしている。 | リスニング課題 など | |
| | | 読むこと | a: 議論型の英文の読み方を理解して読み取れている。 b: ディベート準備を想定しながら、社会的な話題の記事を読み説いている。 c: ディベート準備を想定しながら、社会的な話題の記事を読み説ろうとしている。 | 小テスト 定期考査 (リーディング) | |
| | | 話すこと | a: 現金とキャッシュレスの違いとそれぞれの良い点と悪い点を把握している。 b: 相手を説得することを考え。現金とキャッシュレスの違いとそれぞれの良い点と悪い点を把握してやりとりしている。 c: 相手を説得することを考え。現金とキャッシュレスの違いとそれぞれの良い点と悪い点を把握してやりとりしている。 | 授業内意見交換 など | |
| | | 書くこと | a: 概要や要点をとらえ、情報と事実と意見を明確に分けた書き方をわかっている。 b: 山歩きについて、概要や要点をとらえ、情報と事実と意見を明確に分けて書いている。 c: 山歩きについて、概要や要点をとらえ、情報と事実と意見を明確に分けて書こうとしている。 | 小テスト 定期考査 (ライティング) | |
| | 中間考査 | | | | |
| | Unit 4 音楽の効用 | 聞くこと | a: 音楽の効用について読み上げられる英文を聞き、内容を理解できる。 b: 音楽の効用について読み上げられる英文を聞き、論理的に整理している。 c: 音楽の効用について読み上げられる英文を聞き、論理的に整理しようとしている。 | リスニング課題 など | |
| | Unit 5 オーストラ リア | 読むこと | a: オーストラリアの歴史について書かれた文章を読み、植民地に関する内容を読み解く。 b: オーストラリアの歴史について書かれた文章を読み、植民地に関する事実を時系列で把握している。 c: オーストラリアの歴史について書かれた文章を読み、植民地に関する事実を時系列で把握しようとしている。 | 小テスト 定期考査 (リーディング) | |

※令和4年度以降入学生用

| | | | | |
|------|----------------|----------------|---|--------------------------|
| | | 話すこと (やりとり) | <p>a: 電子書籍と印刷書籍について、それぞれの派閥に別れ、アピールポイントなどの意見交換をする。</p> <p>b: 電子書籍と印刷書籍について、それぞれの派閥に別れ、アピールポイントなどの意見交換をする際、比較・対象を意識して論理を展開させる。</p> <p>c: 電子書籍と印刷書籍について、それぞれの派閥に別れ、アピールポイントなどの意見交換をする際、比較・対象を意識して論理を展開させようとしている。</p> | 授業内意見交換 など |
| | | 書くこと | <p>a: 電子書籍と印刷書籍について、それぞれの派閥に別れ、アピールポイントなどの意見交換をした内容をライティングフォーマットに落とし込む。</p> <p>b: 電子書籍と印刷書籍について、それぞれの派閥に別れ、アピールポイントなどの意見交換をした内容を、繋ぎの言葉を意識し、口語ではなく書き言葉でライティングしている。</p> <p>c: 電子書籍と印刷書籍について、それぞれの派閥に別れ、アピールポイントなどの意見交換をした内容を、繋ぎの言葉を意識し、口語ではなく書き言葉でライティングしようとしている。</p> | 小テスト 定期考査 (ライティング) |
| 期末考査 | | | | |
| 2 学期 | Unit 7 睡眠 | 聞くこと | <p>a: 睡眠について説明される英文の音声を聞き、その内容を理解する。</p> <p>b: 睡眠について説明される英文の音声を聞き、自分の睡眠習慣と照らし合わせて比較しながら聞く。</p> <p>c: 睡眠について説明される英文の音声を聞き、自分の睡眠習慣と照らし合わせて比較しながら聞こうとしている。</p> | リスニング課題 など |
| | | 読むこと | <p>a: 日本人の海外旅行の傾向の変化に関する説明文を読み解く。</p> <p>b: 日本人の海外旅行の傾向の変化に関する説明文を読みながら、情報を抽出して段落ごとの主旨を把握し論理展開を掴む。</p> <p>c: 日本人の海外旅行の傾向の変化に関する説明文を読みながら、情報を抽出して段落ごとの主旨を把握し論理展開を掴もうとしている。</p> | 小テスト 定期考査 (リーディング) |
| | Unit 8 海外旅行 | 話すこと (やりとり) | <p>a: 各自一人芸術家を選び、その人物について調べた内容を英語で話すためのメモを作る。</p> <p>b: その人物の印象的なエピソードについて簡単に説明し、質疑に答える。</p> <p>c: その人物の印象的なエピソードについて簡単に説明し、質疑に答えようとしている。</p> | 授業内意見交換 など |
| | Unit 9 人物 | 書くこと | <p>a: 「話すこと(やりとり)」で使ったメモと、受けた質問を織り交ぜて、自分が選んだ芸術家のエピソードについて書く。</p> <p>b: その人物の印象的なエピソードについて、時系列と話し言葉と書き言葉に注意して書く。</p> | 小テスト 定期考査 (ライティング) |

※令和4年度以降入学生用

| | | | | |
|---|---|---|---|--------------------------|
| | | | c: その人物の印象的なエピソードについて、時系列と話し言葉と書き言葉に注意して書こうとしている。 | |
| 中間考査 | | | | |
| Unit 10 ジェスチャー Unit 11 伝記 Unit 12 幸福 | 聞くこと | a: ジェスチャーについて説明される英文の音声を聞き、その内容を理解している。 b: ジェスチャーについて説明される英文の音声を聞き、論理展開を追いながら聞いている。 c: ジェスチャーについて説明される英文の音声を聞き、論理展開を追いながら聞こうとしている。 | | リスニング課題 など |
| | 読むこと | a: 人種の壁を乗り越えて活躍したスポーツ選手に関する説明文を読み解く。 b: 人種の壁を乗り越えて活躍したスポーツ選手に関する説明文を読みながら、情報を時系列に沿って整理し、語り文の概要を把握している。 c: 人種の壁を乗り越えて活躍したスポーツ選手に関する説明文を読みながら、情報を時系列に沿って整理し、語り文の概要を把握しようとしている。 | | 小テスト 定期考査 (リーディング) |
| | 話すこと (やりとり) | a: 自分の考える幸福について重要な点をまとめて整理している。 b: ディスカッションを通して、グループで考える幸福の要素について、どうすれば合意形成できるかを考えてやりとりしている。 c: ディスカッションを通して、グループで考える幸福の要素について合意を目指して積極的にやりとりしようとしている。 | | 授業内意見交換 など |
| | 書くこと | a: 付帯状況を表す〈with+名詞+分詞〉を理解し、ライティングに取り入れている。 b: ジェスチャーについて、身近な具体例を交えながら、付帯状況を表す〈with+名詞+分詞〉を効果的に使って英文を書いている。 c: ジェスチャーについて、身近な具体例を交えながら、付帯状況を表す〈with+名詞+分詞〉を効果的に使って英文を書こうとしている。 | | 小テスト 定期考査 (ライティング) |
| | 期末考査 | | | |
| 3 学期 | Unit 13 スウェーデンの気候 Unit 14 異文化コミュニケーション | 聞くこと | a: 日米の取れ方の違いについて説明される英文の音声を聞き、その内容を理解している。 b: 日米の取れ方の違いについて説明される英文の音声を聞き、具体例と相違点を整理しながら聞いている。 c: 日米の取れ方の違いについて説明される英文の音声を聞き、具体例と相違点を整理しながら聞こうとしている。 | リスニング課題 など |
| | Unit 15 | 読むこと | a: 電線を地中に埋めてしまうというアイデアについて書かれた英文の内容を読み取っている。 b: 電線を地中に埋めることによって、どのようなアドバンテージがあるのかについて整理しながら内容を読み取っている。 | 小テスト 定期考査 (リーディング) |

※令和4年度以降入学生用

| | | | |
|-------|----------------|---|--------------------------|
| | 電線地中化 | c: 電線を地中に埋めることによって、どのようなアドバンテージがあるのかについて整理しながら内容を読み取ろうとしている。 | |
| | 話すこと (やりとり) | a: スウェーデンの気候に関する記事について、重要な点を整理している。 b: 2つのグループに分かれ、それぞれスウェーデンの気候に関する記事を読み、互いに情報交換をして2つの記事の相違点を伝え合っている。 c: 2つのグループに分かれ、それぞれスウェーデンの気候に関する記事を読み、互いに情報交換をして2つの記事の相違点を伝え合おうとしている。 | 授業内意見交換 など |
| | 書くこと | a: 動名詞の意味上の主語を正しく使って、ライティングに取り入れている。 b: 電線を地中に入れてしまうような、画期的なアイデアについて想像を膨らまし、自分で考えたトピックについて説得力がある文章を書いている。 c: 電線を地中に入れてしまうような、画期的なアイデアについて想像を膨らまし、自分で考えたトピックについて説得力がある文章を書こうとしている。 | 小テスト 定期考査 (ライティング) |
| 学年末考査 | | | |

※ 表中の観点について a:知識・技能 b:思考・判断・表現 c:主体的に学習に取り組む態度